
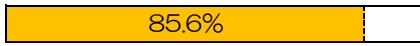


柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略 KPI（重要業績評価指標） 進捗状況一覧表

資料2

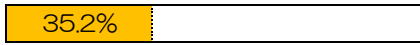
基本目標1 『子育て環境ナンバーワンのまち かしわら』

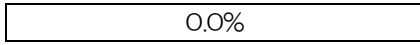
	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
企画調整課	子育て支援の満足度	3.24	3.20	満足と答えた方の割合が44.9%から40.9%に減少した。	3.36	満足と答えた方の割合が40.9%から48.8%に増加した。	 91.8%
		目標値 (平成31年度)					備考
		3.66					市民意識調査の結果（5段階の満足度）

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
企画調整課	教育指導の満足度	2.95	2.95	満足と答えた方の割合が32.0%から29.2%に減少した。	3.02	満足と答えた方の割合が29.2%で横ばいであった。	 85.6%
		目標値 (平成31年度)					備考
		3.53					市民意識調査の結果（5段階の満足度）

【施策1：結婚支援の充実】




①「出会いと結婚」の機会づくり


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	婚活イベント参加者数（年間）	未実施	142人	男性72人 女性70人の参加があり、36組のカップルが成立した。	50人	柏原市商工会で実施 男性25人、女性25人の参加があり、14組のカップルが成立した。	 35.2%
		目標値 (平成31年度)					備考
		120人					平成29年度は柏原市商工会で実施 平成30年度も柏原市商工会で実施予定

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
	年間家賃補助件数（年間）	未実施	未実施	—	未実施	—	 0.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		60世帯					新婚世帯に家賃を補助することで、結婚して市内で定住してもらえる施策。

【施策2：妊娠・出産支援の充実】


①妊娠・出産支援体制整備

目標指標		基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
健康福祉課	乳幼児健診受診率 (4か月児、 1歳6か月児、 3歳6か月児)	4か月児健診 99.0%	4か月児健診 98.9 % 1歳6か月児健診 97.0 % 3歳6か月児健診 90.6 %	4か月児健診及び1歳6か月健診は昨年度より受診者が増大し、3歳6か月児健診は昨年度よりも受診者は減少したが、目標値には到達している。	4か月児健診 97.9 % 1歳6か月児健診 97.4 % 3歳6か月児健診 87.9 %	1歳6か月児健診は昨年度より受診率が増加し、4か月児健診及び3歳6か月児健診は昨年度よりも受診率は減少した。	 4か月児健診
		1歳6か月児健診 97.0%					 1歳6か月児健診
		3歳6か月児健診 87.0%					 3歳6か月児健診
		備考					
		目標値 (平成31年度)					備考
		4か月児健診 99.0%					保健センターでの検診日と保護者の仕事の都合で日程調整がつかないことが、目標値に達成していない要因となっているが、未受診児の保護者には受診勧奨を行い、アンケート調査や、保健師が家庭訪問して健診対象児の健康等の状態を確認している。
		1歳6か月児健診 97.0%					
		3歳6か月児健診 88.0%					


目標指標		基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
健康福祉課	乳児全戸訪問指導実施率	92.7%	96.3%	乳児への訪問指導が1.7%増加した。	97.2%	乳児への訪問指導が0.9%増加した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		100%					各種事情により訪問指導できない家庭に対する対応策を考える必要がある。

【施策3：子育て支援の充実】

①相談支援体制の強化

目標指標		基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
こども政策課	育児相談件数（年間延べ）	250件	255件	平成28年度から訪問による情報提供は相談件数としてカウントせず、電話や来所等による相談をカウントする方法に変更。目標値も併せて350件に変更。	226件	相談件数は前年度比29件減少した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		350件					子育て支援施設による相談事業について更なる周知を図る。

②経済的支援の充実

目標指標		基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
こども政策課	年少人口（0～14歳）の全人口に占める割合	12.5%	11.9%	全人口0.8%減少に対し、年少人口が2.8%減少したことによる影響。	11.6%	全人口0.9%減少に対し、年少人口が3%減少したことによる影響。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		13%					平成28年10月から通院に係るこども医療費助成の対象者を、小学6年生から中学3年生まで拡大し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。

③子育て支援サービスの充実

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
こども政策課	対象人口の増加割合に対する「つどいの広場」登録者の増減割合（対前年比）	登録者+4.1% 人口 ▲6.4%	登録者 約▲2.8% 人口 約▲4.2%	0～4歳人口が約4.2%減少しているに対し、子どもの登録数の減少割合は約2.8%にとどまっている。	登録者 (2,297人) 約▲4.2% 0～4歳人口 (2,427人) 約▲2.5%	登録者数の減少割合が0～4歳人口の減少割合を上回った。	0.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		登録者+▲2.0以内 人口 ▲3.0%					利用者アンケートなどを実施し、日頃から親子が利用しやすい施設づくりに努めるとともに、広場事業について更なる周知を図る。

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
こども政策課 社会教育課	子育て応援イベント参加者数（年間延べ）	6,473人	6,256人	251人の参加者が増加した。	3,965人	「親子ではッピーフェスティバル」461人の減（遊びのブース▲238人、コンサート▲223人） 「わくわくフェスタ」1,830人の減少した。	54.7%
		目標値 (平成31年度)					備考
		7,250人					【対象イベント①】親子でハッピーフェスティバル 1,795人 引き続き、多くの子育て家庭の方々が参加してもらえるような魅力あるイベントとして実施していく。 【対象イベント②】わくわくフェスタ 2,170人 社会福祉協議会のイベントと同日開催できなかったことから、参加者が大幅に減少した。再度同日開催を行えるよう検討していく。


【施策4：幼児教育・保育施設等の充実】

①認定こども園の推進

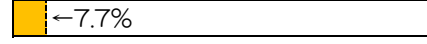
	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
こども政策課	認定こども園入所者数	—	未実施	—	未実施	—	0.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		250人分					公立幼稚園及び公立保育所再編整備実施計画に基づき、幼保一元化による公立認定こども園の開設に向けた検討を進める。

②低年齢児保育の推進

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
こども政策課	市内保育所の民営化	—	1園	公立保育所1園の民営化を実施した。	未実施	—	50.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		2園					幼保一元化による公立認定こども園の開設に向けた検討を進めるとともに、保育ニーズの動向を注視し民営化についても検討を行う。


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
いこも政策課	低年齢児保育枠	—	56人分	25人分(対前年比)の保育枠を確保した。	63人分	7人分の低年齢児保育枠を拡大した。	 315.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		20人分					公立施設の認定こども園の施設整備により低年齢児保育枠の拡大を図ることを検討している。


③保育施設的环境整備、運営支援及びサービスの推進



	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
いこも育成課	保育所及び放課後児童会の年度当初の待機児童数(年度当初) ※減少目標	13人	0人	待機児童ゼロを達成した。	【保育所待機児童数】 2歳児 8名 1歳児 4名 計 12名 【放課後児童会待機児童数】 0名 (平成29年4月1日時点)	【保育所待機児童数】 0名⇒12名 【放課後児童会待機児童数】 0名⇒0名 (平成29年4月1日時点)	 ←7.7%
		目標値 (平成31年度)					備考
		0人					保育所入所申込児童数の増加や、保育士不足等により保育士の確保が困難になっているなどにより待機児童が発生した。今後は、現在取り組んでいる民間保育所の建て替えや、民間幼稚園の認定こども園化に対する支援を継続し、入所枠の拡大を図ると共に、保育士の確保に努め、待機児童の解消を目指す。

【施策5：教育指導の推進】


①学力・体力の向上と支援の充実

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
指導課	「全国学力・学習状況調査」 各教科正答率の平均値(小学校)	全国平均に並ぶ	全国平均より低い	全国平均よりは低い が、昨年度より正答率 の平均値は上がった。	全国平均よりやや低い	全国との差は縮まり、 基礎基本の問題では府 と同等もしくは府を上 回った。	 全国平均よりやや低い
		目標値 (平成31年度)					備考
		全国平均を上回 る					読解力及び書く力に課題が見られる。家庭学習の定着率も低い。「かしわらっ子はぐくみテスト」の結果を有効に活用することで授業改善に繋げる。

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
指導課	「全国学力・学習状況調査」 各教科正答率の平均値(中学校)	全国平均より低い	全国平均より低い	正答率の平均値は昨年度 並みを維持。	全国平均よりやや低い	全国との差は縮まり、 府との差はほとんどな くなった。	 全国平均よりやや低い
		目標値 (平成31年度)					備考
		全国平均をめざ す					全国との差は縮まった。家庭学習の定着に課題が見られる。中学生チャレンジテストの結果の分析等を通し、各校の取組みの改善点を検討し、指導する。


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
指導課	全国体力・運動能力・運動習慣 等調査結果	全国平均に並ぶ	小学校：全国平均より低い 中学校：男子は 全国平均以上	小中学校ともに上昇し ている。	小学校：男子は全国平均より高い。 中学校：女子は全国平均より高い	小学校：全8項目中、 男子は7項目、女子は6 項目昨年より上回った。 中学校：全8項目中、 男子は1項目、女子は6 項目昨年より上回った。	 全国平均以上 小学校
		目標値 (平成31年度)					 全国平均以上 中学校
		全国平均以上					備考 年々上昇しているという調査結果を踏まえて、更に体育の時間が楽しいと感じる児童生徒が増えるよう、授業等の工夫改善を図る。

②経済的支援の充実

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
学務課	支援教育就学奨励費申請者数	未実施	80人	23人減少した。	89人	9人増加した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		165人					申請の必要がないと判断されている家庭が多いと考えられることから、障がいの状況を丁寧に見極め、対象の家庭に説明していく。


【施策6：教育環境の整備】

①小中学校教育・学校施設等の充実、環境整備


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
企画調整課	教育環境の満足度	3.25	3.09	満足と答えた方の割合が43.7%から35.9%に減少した。	3.23	満足と答えた方の割合が35.9%から39.3%に増加した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		3.67					市民意識調査の結果（5段階の満足度）

【施策7：地域連携・私学・高校・大学連携】

①大学との連携


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
企画調整課	市内に所在する大学との連携事業数	43	46	4事業減少した。	48	2事業増加した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		66					今後も大学との包括連携協定や地域連絡協議会等、様々な分野での連携を進めていく。


## 基本目標2 『働きやすいまち かしわら』

	目標指標	基準値 (平成22年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
企画調整課	若者の市内雇用者数の割合	28.2%	—	—	—	—	 ←18.4%
		目標値 (平成31年度)					備考
		33.1%					平成27年度国勢調査結果（平成27年10月1日現在）による実績値。 (29.1%)

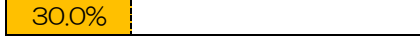
【施策1：企業等の地方拠点化とICTの利活用や地域産業競争力強化による地域活性化】

### ①地元企業等の育成


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	まち・ひと・しごとネット登録事業者数	未実施	491件	146件増加した。	529件	38件増加した。	 44.1%
		目標値 (平成31年度)					備考
		1,200件					平成29年度からは、個別依頼による登録依頼を進めている。 今後は、コンテンツを充実し、事業所に魅力的な情報を発信していく。


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	かしわらWEB版就職フェアでの職業紹介件数（年間件数）	未実施	4件	2件減少した。	49件	ハローワークとの連携により増加。	 163.3%
		目標値 (平成31年度)					備考
		30件					関係機関との連携により、3,904件のページビューと49件の紹介があった。このように関係機関との連携により効果が発揮できるので、今後も一層の連携を図る。

### ②企業経営の支援


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	中小企業融資件数	3件	2件	新たな融資はなく、現状維持となっている。	3件	申請3件のうち2件が融資決定された。	 30.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		10件					3件の申請中2件が融資決定を受けた。大阪府の制度融資の要件の拡充に併せて市の融資要件も拡充した。

③地元商店等の活性化支援


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	空き店舗の活用による出店数 (延べ)	未実施	2件	新規出店促進事業により、2店舗が開業された。	4件	新規出店促進事業により、2店舗が開業された。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		8件					新規出店促進事業による出店が2件となった。 平成30年度以降、要件等の見直しを実施する予定。

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	市内商店街利用客数(平日1日 当たり)	758人	801人	60人増加し、目標値は達成した。	699人	102人の減	
		目標値 (平成31年度)					備考
		796人					調査箇所の変更があり、直接比較が困難。

④創業支援の強化


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	創業者数(年間)	—	18人	前年度より5人減少したが、目標値は達成した。	31人	日本政策金融公庫での資金調達を受けての創業が増加した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		9人					創業講座や、商工会、日本政策金融公庫等の協力により創業件数が増加している。今後、より実践的な創業講座へと見直しを行う。


⑤観光振興

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	観光振興イベント参加者数 (年間延べ)	—	55,000人	観光ブドウ農園来場者は5,000人減少した。	55,872人	観光ブドウ農園来場者は前年度と同数。H29に実施したシクロクロス大会参加者数(372人)が増。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		56,500人					大人向けの自転車レースであるシクロクロス大会を新たに開催し、372人が参加された。今後も継続して実施予定。


【施策2：農業振興】

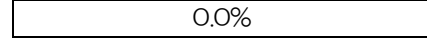
①地域農業の活性化

目標指標		基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	市民農園利用件数	827件	827件	前年度と同様に全区画の利用を維持できた。	771件	廃園（1か所）により減少した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		827件					土地利用による廃園が1か所あったため減少した。高齢化により退園される件数も増加傾向にあるため、当面、現状を維持する。


目標指標		基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	ふるさと柏原ぶどう狩りツアーへの参加者数（延べ）	350人	415人	前年並みの参加者数を確保できた。	420人	前年並みの参加者数を確保できた。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		500人					各駅へのポスター掲示や、市外へのPR販売の際にチラシ配布等を積極的に行った。

②農業者への経営支援

目標指標		基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	認定農業者数	29人	29人	前年同様の認定者数となった。	29人	前年同様の認定者数となった。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		30人					農業後継者支援事業を創設（H29）し専業農家への支援を強化し、農業後継者の確保を目指す。

目標指標		基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	農業法人の育成	0法人	0法人	-	0法人	-	
		目標値 (平成31年度)					備考
		1法人					既存の専業農家向けに法人化についての動きかけを行っていく。

③青年及び女性農業者の育成

目標指標		基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	ぶどう担い手塾受講者数（延べ累計）	126人	169名	目標には届かなかったが17名の参加者があった。	193人	平成29年度は24名の受講があった。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		226人					継続的に事業を実施していく。



	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	新規就農者（農業法人への就農を含む）	1人	2人	すでに目標値を上回る就農者があった。	2人	新たに2名の就農があった。 (新規1名、親元1名)	100.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		2人					準農家1名、親元への就農者1名となった。

【施策3：人材の確保】

①地域資源の発掘と活用

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	ボランティア育成受講者数（年間）	21人	68人	目標値以上の受講者があった。	81人	目標値以上の受講生があった。	202.5%
		目標値 (平成31年度)					備考
		40人					継続してボランティア育成を図る。

②地域就労の推進

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	就職フェア参加者数	112人	130人	18人増加した。	142人	12人増加した。	118.3%
		目標値 (平成31年度)					備考
		120人					人口減少や団塊の世代の退職等により、人手不足の傾向となっている。今後、企業側の採用希望が増えるので、求職者の確保が課題となってくる。ジョブマッチングフェア・柏原八尾就職フェア・WEB版就職フェアを開催

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	大学と連携した合同会社説明会参加者数	未実施	未実施	-	未実施	-	0.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		20人					今後、柏原市商工会やハローワーク藤井寺とより一層連携し、就職支援について検討していく予定。


③地域における連携


目標指標		基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産学官連携事業数		未実施	未実施	-	未実施	-	0.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		5件					

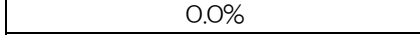
④勤労者福祉の増進

目標指標		基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課 勤労者センター一般利用者数 (年間延べ)		11,572人	10,711人	603人増加した。	10,354人	357人減少した。	86.3%
		目標値 (平成31年度)					備考
		12,000人					利用しやすい施設としての環境整備や老朽化してきている個所の修繕を実施していく。

**基本目標3 『住んでみたい、住み続けたいまち、かしわら』**

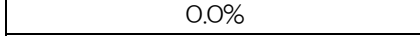
	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
企画調整課	「住み続けたい」と答える人の割合	未実施	81.4%	住み続けたいと答えた方の割合が66.6%から81.4%に増加した。	81.7%	住み続けたいと答えた方の割合が81.4%から81.7%に増加した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		71.1%					市民意識調査の結果を指標としている。

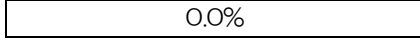
	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
企画調整課	市内への転入者（※増加目標）	2,163人	2,175人	25人減少した。	2,118人	57人減少した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		2,260人					2年連続の減少となった。

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
企画調整課	市外への転出者（※減少目標）	2,534人	2,599人	183人減少した。	2,490人	109人減少した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		2,407人					減少が続いており、目標値に近づいている。




【施策1：定住・移住の推進】

①定住・移住促進

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	子育て世帯住居取得補助申請件数	未実施	未実施	-	0件	申請なし	
		目標値 (平成31年度)					備考
		5件					平成29年9月1日から実施。 平成30年度は前年度までの築20年以上の中古物件とした要件を廃止し、新築を含む戸建て住宅を対象を広げて募集する。

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
	空き家への移住・定住に伴うリフォーム補助申請件数	未実施	未実施	-	未実施	-	
		目標値 (平成31年度)					備考
		5件					

②まちの魅力発信

目標指標		基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
広報 広聴課	広報特集号配布数	未実施	32,000部	-	32,000部×2回	特集号を年二回配布し、柏原市の魅力を伝えることが出来た。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		32,000部					市民への周知効果に対し、市外への宣伝効果が比較的乏しいことから、平成30年度以降の特集記事については、通常号の中に盛り込み、市の魅力を継続して伝えることとした。
目標指標		基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
広報 広聴課	公式サイト閲覧件数（月間平均）	25,453件	20,426件	減少した。	18,744件	減少傾向にある。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		35,000件					閲覧件数は、トップページの閲覧数となっており、最近では検索機能の充実により、トップページから階層をたどらず、ダイレクトに必要なページにたどりついため、減少傾向をたどっている。
目標指標		基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
広報 広聴課	Facebookの「いいね」の数	2,140人	3,289人	688人増加した。	3,650人	本市にまつわる日々の情報を継続して投稿し、361人増加した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		3,500人					本市にまつわる日々の情報を積極的に投稿することにより、確実に増加している。

## 基本目標4 『暮らしやすいまち かしわら』

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
企画調整課	「住みやすい（暮らしやすい）」と答える人の割合	27.7%	25.8%	住みやすいと回答した方の割合が28.7%から25.8%に減少した。	26.3%	住みやすいと回答した方の割合が25.8%から26.3%に増加した。	69.8%
		目標値 (平成31年度)					備考
		37.7%					市民意識調査の結果を指標としている。

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
企画調整課	健康づくりにおける満足度	3.51	3.37	満足と答えた方の割合が60.6%から51.0%に減少した。	3.53	満足と答えた方の割合が51.0%から62.4%に増加した。	94.9%
		目標値 (平成31年度)					備考
		3.72					市民意識調査の結果（5段階の満足度）

### 【施策1：災害に強いまちづくり】

#### ①住宅等の耐震化の促進


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
都市開発課	耐震診断、改修戸数（年間）	25戸	31戸	診断：27戸 改修：4戸 診断・改修の総戸数は増加している。	14戸	診断：12戸 改修：2戸 診断・改修の総戸数は減少している。	35.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		40戸					新たな制度として除却補助を行う。 耐震に対する周知が不足しているため、全戸回覧や地域防災訓練での講習会などの啓発活動を行い、耐震制度の周知を行う。

#### ②総合的な治水対策の推進


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
経営総務課	大雨時の床下浸水件数（年間）	0件	0件	目標とおり維持できた。	17件	台風21号に伴い、床下浸水17件の被害が発生した。	0.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		0件					台風21号による豪雨により、床下浸水17件の被害が発生したが、今後は浸水被害軽減のため、雨水対策などを進め、床下浸水件数0件を目指す。

#### ③防災体制の強化

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
企画調整課	地域防災の満足度	3.08	3.02	満足と答えた方の割合が42.5%から37.3%に減少した。	3.11	満足と答えた方の割合が37.3%から41.0%に増加した。	97.5%
		目標値 (平成31年度)					備考
		3.19					市民意識調査の結果（5段階の満足度）


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
危機管理課	自治会における自主防災組織結成率	94.7%	97.4%	新たに3組織が結成され、組織化全体は111組織となった。	98.2%	新たに1組織が結成され、組織化全体は112組織となった。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		100%					今後は、組織化されていない地区へ組織化の啓発活動を行う。


#### ④老朽空家等の適正管理の推進


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
都市開発課	老朽空家等指導、助言件数(年間)	—	13件	7件増加した。	40件	27件増加した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		10件					平成28年度に策定した柏原市空家等対策計画に基づき、周辺に悪影響を及ぼしている空家等から優先に指導・助言等を行う。 文書通知：36件 □頭助言等：4件

#### 【施策2：犯罪のないまちづくり】

##### ①防犯対策の推進

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
企画調整課	防犯体制の満足度	2.99	3.03	満足と答えた方の割合が46.3%から47.1%に増加した。	3.06	満足と答えた方の割合が47.1%から46.0%に減少した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		3.20					市民意識調査の結果(5段階の満足度)

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
地域連携支援課	防犯カメラ設置済箇所数	98か所	151か所	概ね目標達成に向けた設置が進んでいる	168か所	概ね目標達成に向けた設置が進んでいる。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		180か所					年度ごとの設置件数ではなく、設置済箇所数による目標値達成を目指して設定。

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
地域連携支援課	街頭犯罪件数(年間) (※減少目標)	467件	259件	対前年度11%減少した。	253件	対前年度2.4%減少した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		233件					今後も警察や関係団体と連携を図りながら、総合的な防犯対策を実施していく。

②交通安全対策の推進

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
都市政策課	市内交通事故発生件数(年間) (※減少目標)	361件	326件	14件増加した。	312件	14件減少した。	27.1%
		目標値 (平成31年度)					備考
		180件					今後も交通事故の無い安全なまちを目指し、より活発な事業運営に取り組む。

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
都市政策課	放置自転車等移動保管台数(年間) (※減少目標)	1,295台	932台	前年度より約10%減少した。	702台	前年度より約25%減少した。	150.1%
		目標値 (平成31年度)					備考
		900台					毎年の保管台数の推移をもとに設定。 自転車868台、原動機付自転車64台 今後も放置自転車の減少を目指して取り組む。

【施策3：コンパクトなまちづくり】

①医療・福祉・商業施設等を集約したまちづくり

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
企画調整課	「計画的な土地利用」に関する満足度	2.79	2.69	満足と答えた方の割合は27.8%から24.5%に減少した。	2.82	満足と答えた方の割合は24.5%から29.5%に増加した。	87.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		3.24					市民意識調査の結果(5段階の満足度)


②地域を支える公共交通網の形成


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
学務課	堅上地区を新しいふるさととする特認児童の中で、スクールバス運行によりバスを利用する人数	-	6人増	10人減少した。	2人減	2人減少した。	0.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		33人増					特認児童数の増減はあるが、スクールバス利用率は増加している。


③買い物弱者への支援

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
	買い物支援事業利用者数	未実施	未実施	-	未実施	-	0.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		50人					目標値は、市内の1部地域で事業を実施した場合の支援できる当初の人数を設定。

④コミュニティの形成

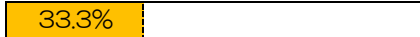
	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
地域連携支援課	市内コミュニティセンターの利用件数(年間延べ)	1,377件	1,402件	利用件数が123件増加した。	1,442件	利用件数が40件増加した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		1,583件					前年度に引き続き、葬儀等従来の用途に変わり、地域の子どもや高齢者の習いごによる利用等が増えているため、平成29年度の対前年度実績は増加しているが、赤字運営の会館もあり、多くの方に利用していただくために、広報やHPでの利用促進に向けた周知が必要である。 堅下北191件、柏原西154件、玉手475件、国分東318件、堅上16件、柏原南288件

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
地域連携支援課	地域担当職員制度利用(相談)件数(年間延べ)	274件	197件	定期訪問及び地区の会議に参加したが、任期2年目の区長が多いこともあり、相談要望は減少した。	282件	新たに就任した区長が多かったことから、要望件数が85件増加した。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		342件					少子高齢化や人口減少の進展等から地域課題は多様化しており、福祉や社会教育団体との連携による対応等が今後必要。

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
産業振興課	まちづくり意見交換会参加者数	未実施	33人	5つの事業案を設定	-	平成28年度単年度実施	
		目標値 (平成28年度)					備考
		30人					【平成27年度加速化交付金事業】 暮らしやすいまちを作り上げるために、まちづくりへの課題、アイデアなどを出しあい、事業案を検討するために、市民に参加していただくもの。


【施策4：整備の行き届いたまちづくり】


①生活排水の適正処理

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
経営総務課	個人設置型浄化槽設置基数(年間)	1基	0基	前年より1基減となった。	1基	前年より1基増となった。	
		目標値 (平成31年度)					備考
		3基					今後も公共用水域の水質向上、生活環境の改善及び市民の衛生的で快適な暮らしの実現を図っていくため、引き続き浄化槽設置費用の一部助成を実施していく。




②公共交通網の整備等


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
企画 調整課	交通網の整備の満足度	2.81	2.70	満足と答えた方の割合が43.2%から36.2%に減少した。	2.87	満足と答えた方の割合が36.2%から43.2%に増加した。	 98.3%
		目標値 (平成31年度)					備考
		2.92					市民意識調査の結果（5段階の満足度）


	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
都市 政策課	都市計画道路整備率	19.0%	19.0%	整備の進捗はあるものの、完成に至っていないため、整備率は前年度と同じ。	21.0%	平成29年度に整備が完了し、目標値を達成した。	 100.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		21.0%					平成29年度に整備が完了し、目標値を達成した。

【施策5：健康づくりの推進】

①健康増進サービスの充実

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
健康 福祉課	「セレクトウェルネス柏原」参加者数	2,568人	2,934人	250人増加した。	3,237人	303人増加した。	 92.5%
		目標値 (平成31年度)					備考
		3,500人					各教室においてほぼ定員を上回る申し込みがあり、定員通りとなっている。今後は各教室で毎回参加できるように工夫を行っていく。

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
保険 年金課	特定健診受診率	34.03%	36.4%	0.63%減少した。	36.3%	0.1%減少した。	 60.5%
		目標値 (平成31年度)					備考
		60.0%					今後は受診率向上に向けて、検診未受診者に対して、ターゲットを絞り、多様な方法で受診勧奨を実施する。

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
健康 福祉課	健康ウォーキング参加者数	95人	64人	4人増加した。	52人	12人減少した。	 52.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		100人					参加者は減少傾向にあるので、コース選定や参加者を集める方法を工夫する必要がある。

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
保険年金課	人間ドック受診者数(国保加入者)	933人	876人	前年度と同数であった。	861人	15人減少した。	66.2%
		目標値 (平成31年度)					備考
		1,300人					国保加入者が減少しているため受診者数も減少しているが、人間ドックは疾病の早期発見や予防に効果的なものであることから、制度の周知なぞ受診勧奨に努める。

②高齢者の生きがい推進

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
社会教育課	講習会参加者数(延べ)	未実施	未実施	-	未実施	-	0.0%
		目標値 (平成27年度)					備考
		150人					平成29年度は未実施

	目標指標	基準値 (平成26年度)	実績値 (平成28年度)	単年度効果 (H27⇒H28)	実績値 (平成29年度)	単年度効果 (H28⇒H29)	目標達成率
社会教育課	自然体験学習施設の地元地区雇用(年間)	未実施	1人	1人減少した。	0人	1人減少した。	0.0%
		目標値 (平成31年度)					備考
		3人					指定管理者制度の導入により減少した。